

3 次の(1)から(4)までの各問いに答えなさい。

(1) 一次方程式 $0.1x + 1 = 1.5$ を解きなさい。

- (2) 次の問題と方程式をつくるための考え方を読んで、下の ア と イ に当てはまる式を書きなさい。

問題

ある学級の人数は全部で37人で、男子は女子より5人多いそうです。この学級の女子の人数を求めるために方程式をつくりなさい。

方程式をつくるための考え方

- ① 求めたい数量である、女子の人数を x 人とする。
- ② 「男子の人数」に着目すると、
「男子の人数」は、女子の人数より5人多いので、文字 x を使って、 $(x+5)$ 人と表すことができる。
- ③ また、「男子の人数」は、学級の全部の人数から女子の人数をひけばよいので、文字 x を使って、(ア)人と表すこともできる。
- ④ 「男子の人数」を②、③のように2通りの式で表すことができるので、方程式は等号を使って イ と表すことができる。

(3) 連立方程式 $\begin{cases} x + y = 4 \\ 3x + 2y = 9 \end{cases}$ の解を求めるために、2つの二元

一次方程式 $x + y = 4$ 、 $3x + 2y = 9$ をそれぞれ成り立たせる x 、 y の値の組を調べています。次の表1、表2は、 x の値が -1 から 5 までの整数のときについて調べたものです。

表1 $x + y = 4$ を成り立たせる x 、 y の値の組

x	-1	0	1	2	3	4	5
y	5	4	3	2	1	0	-1

表2 $3x + 2y = 9$ を成り立たせる x 、 y の値の組

x	-1	0	1	2	3	4	5
y	6	4.5	3	1.5	0	-1.5	-3

この連立方程式の解について正しく述べたものを、下のアからオまでのの中から1つ選びなさい。

ア $x = 1$ 、 $y = 3$ の値の組は、表1、表2の両方にあるので、この連立方程式の解である。

イ $x = 1$ 、 $y = 3$ の値の組は、表1にあるので、この連立方程式の解である。

ウ $x = 1$ 、 $y = 3$ の値の組は、表2にあるので、この連立方程式の解である。

エ $x = 1$ 、 $y = 3$ の値の組は、 x 、 y の値がともに整数なので、この連立方程式の解である。

オ 表1、表2の x 、 y の値の組の中には、この連立方程式の解はない。

(4) 連立方程式 $\begin{cases} y = 2x - 1 \\ y = x + 3 \end{cases}$ を解きなさい。